



2020年5月19日

会社名 株式会社マキヤ
 代表者名 代表取締役社長 川原崎 康雄
 (コード番号 9890)
 問合せ先 取締役経理部長 竹島 剛
 (TEL. 0545-36-1000)

業績予想の公表に関するお知らせ

2020年5月15日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)第2四半期累計期間及び通期業績予想につきまして、下記のとおり公表いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回発表予想(B)	34,600	580	650	405	40.56
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績(2020年3月期第2四半期)	33,199	275	338	203	20.34

(2) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回発表予想(B)	69,000	1,150	1,300	580	58.09
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績(2020年3月期)	68,254	834	964	360	36.13

2. 業績予想の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染症等による業績への影響見込みの合理的算定が困難なことから未定としておりましたが、現時点における当社が入手可能な情報から精査し算定いたしましたので公表いたします。

当社グループは、新型コロナウイルスによる感染症防止に細心の対策をしながら、営業時間の短縮等により店舗営業を継続しておりますが、業績影響につきましては、第2四半期連結会計期間は、2020年2月以降の一時的な需要拡大による収益の増加要因があるものの、第3四半期連結会計期間以降においては、新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しや収束以降の景気及び消費の動向が当社グループへの今後の業績に与える影響が懸念されます。

そのような状況の中、当社グループは売上総利益率の改善と作業改革による人的効率の向上や経費の削減による経費率の改善に取り組んでおります。

これらを踏まえ、通期の売上高につきましては、69,000百万円(前期比1.1%増)、経常利益1,300百万円(前期比34.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は580百万円(前期比60.8%増)の増収増益を見込んでおります。

なお、配当予想につきましては、2020年5月15日公表の「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしましたとおり、中間配当7円50銭、期末配当7円50銭の年間配当15円を予定しております。

(注) 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上